



新田小だより

令和 6 年度
宇都宮市立新田小学校
学校だより 第 9 号
2 月 10 日発行

令和7年が始まって早くも一月が終わりました。心配された感染症も新田小では大きな広がりを見せずに、子供たちは寒い中でも元気に体育や休み時間での外遊びを行っています。

年明けから年度末までの期間は、クラブや委員会活動など「今年度最後」や進学先中学校訪問などの「来年度に向けて」の行事や活動が多くなります。これまでの活動の様子から自分の、自分たちの成長を振り返り、来年度への希望の種を手にする期間にしたいものです。子供たちの成長には一人一人の努力と頑張りが、そしてそれを支えたたくさんの人の励ましが、あったことと思います。ご家庭でも、たくさん声を掛けてくださったからこそ、深く感謝しています。引き続き、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

感謝の会

1月29日(水)に5年ぶりとなる、お世話になった皆様をお招きしての「感謝の会」を開催しました。全校生が体育館に集まり、子供たちの間を通過して皆さんに入場をしていただきました。



この日まで、10月から、「どのような会にするか」「どんなをご招待するか」「どのように感謝の気持ちを伝えるか」など、代表委員の子供たちと担当者を含む私たちとで何度も話し合いながら、準備を進めてきました。以前の名簿を、自治会長さんなどに新しい情報になるよう協力していただきながら、進めてまいりました。残念ながら全員をお招きすることが叶いませんでしたが、各団体の代表者2名の方に当日参加していただきました。

入場してステージに登壇していただき、校長からのあいさつと皆様のご紹介、児童代表のこたば、「お客様にインタビュー～新田小のいいところ、すきなところ～」、感謝の気持ちを表した感謝状と全校生で作成したプレゼントの贈呈、歌のプレゼントはもちろん「イシンデンシン」です。最後にお客様を代表して、地域協議会長の小山様におこたばをいただき、手を振りながらお見送りをしました。

感謝の会が終わった後の子供たちの振り返りでのコメントです。

- ・ボランティアの人がたくさんいるのでおどろいた。
- ・たくさんの人に新田小が支えられていることが分かった。うれしくなった。
- ・これからも元気にあいさつをしようと思った。
- ・いつもお世話になっている方々に感謝の気持ちを込めて参加できた。
- ・インタビューの時に、あいさつが上手、思いやりにあふれているなどたくさんほめてくれてうれしかった。これから先、もっといい新田小になると思う。
- ・私たちが感謝をする会なのに逆に感謝してくれてびっくりした、うれしかった。
- ・地域の人が私たちのためにいろいろな活動をしてっていて、感謝の会っていいなと思った。
- ・参加してくれた人たちが私たちに「ありがとう」と言ってくれて、うれしかったし、私たちの方が「ありがとう」です。

安全面や教育活動において、地域や保護者の皆様から支えていただいている日々ですが、子供たちがそれを実感できた、本当に気持ちの温かくなる行事となりました。感染症の影響で途絶えていた「感謝の会」ですが、再び行って本当によかったと思います。ご招待に際しまして、お手数をおかけしたり、分かりづらい点があったりと、ご迷惑をおかけしました。来年度、改善してまいります。

毎日の活動に感謝申し上げるとともに、ご参加くださり、本当にありがとうございました。

入場の様子



児童代表あいさつ



プレゼント贈呈



第4回新田小地域協議会

1月22日に今年度最後となる「第4回新田小学校地域協議会」を開催しました。今回は「学び隊」「まもり隊」「あそび隊」「つたえ隊」の各部会の活動報告がありました。また、学校への貢献が認められ「教育支援者」として阿部晃様と阿部幸夫様に感謝状が贈られました。改めて多くの地域の皆様から学校が支えていただいていることを実感しました。ありがとうございました。

学校評価アンケート

11月にご協力いただきました学校評価アンケートの集計結果が返ってきました。いただいたご意見の分析・考察を行い、成果や課題・改善点などについて検討し、来年度の計画などに生かして行きます。考察の結果の内容は3月にホームページ上で公表する予定です。

自由記述で、「縦割り班活動」について今年も複数のご意見をいただきました。新田小学校では年間を通して縦割り班（なかよし班）で遊んだり、農園活動をしたり、読書活動をしています。来年度も学年だけでは得られない楽しい充実した活動になるようにしたいと思います。

昨年度から再開している「一斉下校」では、指導や下校方法の確認に時間がかかり、ご負担をおかけすることもありました。登下校の安全は児童の命に関わる欠かせない指導ですので、今後も行いますが、時間がかからないよう工夫していきます。また、長期休業後の荷物の多さ、日々のランドセルの重さなどにもご意見をいただいています。時期をずらす、さらに学校に置くものを検討するなどしていきます。多くのご意見をいただきまして、ありがとうございました。

体罰等に係る相談について 2月12日、19日

体罰は、学校教育の現場ではあってはならないことです。万一体罰や不適切な指導が本校においてあったと認識されたときには、いつでも学校までご連絡ください。随時ご相談を受け、対応にあたります。特に上記の2日間は、改めて電話相談日を設けました。今年度に体罰や不適切な指導があったと思う事案がありましたら、学校までご相談ください。

体罰等に関する相談電話 ☎ 653-5288 担当 校長 副校長